

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 2 回(仮称)相模原市子育て支援・子どもの権利条例検討委員会				
事務局 (担当課)		健康福祉局 こども育成部 こども青少年課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 8 1 1 (直通)				
開催日時		平成 2 6 年 6 月 1 7 日 (火) 午後 3 時 ~ 5 時				
開催場所		相模原市民会館 2 階 第 2 小会議室				
出席者	委員	8 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	3 人 (こども育成部長、こども青少年課長、他 1 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	1 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		議 題 (1) 第 1 回検討委員会会議録について (2) (仮称) 子育て支援・子どもの権利条例の検討について (3) その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

議 題

(1) 第 1 回検討委員会会議録について

提示した第 1 回検討委員会の会議録を、ホームページ等で公開することについて了承された。

(2) (仮称)子育て支援・子どもの権利条例の検討について

日程別協議内容について

会議を進める目安として、日程ごとの協議内容について事務局より説明を行った。

(仮称)子育て支援・子どもの権利条例案の第 1 章及び第 2 章について

委員長の進行により、事務局の案をもとに第 1 章から 1 条ずつ協議を行った。

・第 1 章 第 1 条(目的)について

誰向けの条例なのか。子どものためであれば、子どもを対象としてメッセージを送るということになる。

子ども向けであればルビをどうするか。

子どもがわかりやすい表現に。

「権利と成長を支援する」の部分で、「権利を支援する」という言い方はしないのではないか。

子どもの権利を保障する、と言ってから、支援について規定しても良いのではないか。

目的が 2 つあるとぼやけてしまうのではないか。

子どもの権利を考えると、「地域社会」は分かりにくいのではないか。「すべての大人」という方が対象はわかりやすいのではないか。

「地域社会」の方が広がりがある。「大人」にすると狭い範囲の人に限られるような気がするので、このままにして、子どもに教えるときに、リーフレット等でわかりやすくしてはどうか。

・第 2 条(定義)について

18 歳以上の子どもも広く対象とするということでは良いが、表現については再考を。

第 3 項との整合性をとるべきではないか。

細かいところは規則委任することも念頭に置いて考えて欲しい。

他市の書きかたも参考にしてはどうか。

「等」については何を指すかを限定すべき。

- ・第3条(基本的な考え方)について
意見・質問等なし
- ・第2章 第4条(子どもの大切な権利と責任)について
第3項は、権利保障を制限することになるので、第2項をうまく表現すれば、第3項はなくても良いのではないか。
前文の中で、他者尊重をうまく表現できないか。
表現方法として、肯定的な言い方になると良い。
第2項も努力規定にした方が良いのではないか。
- ・第5条(安心して生きる権利)について
第3号と第5号に「生活」が入っている。第3号は、医療的なことでまとめれば「生活」がなくていいのではないか。
第5号は「安全な環境の下で安心して生活ができること」ではどうか。
- ・第6条(心豊かに育つ権利)について
表記を統一する。
第4号「地域や社会活動に参加」を第8条にもって行ってはどうか。
- ・第7条(自分を守り守られる権利)について
児童の権利に関する条約の第32条～35条が盛り込まれていない。
子どもたちは様々に搾取されている。あらゆる搾取から守る号を入れては、ボリュームが増えても条約の第32条～35条の中から入った方が良い。
子どもを危険から守ることなので、列挙したほうが良い。
- ・第8条(主体的に参加する権利)について
見出しと条文とが合っていないので、表題にも「意見表明」を入れた方が良い。
第6条の第1項第4号にある「地域や社会の活動への参加」の号を作ってはどうか。
第1項に「社会に参加するため、次のこと」とあるので、「地域や社会の活動への参加」の号は二重になるのではないか。
いただいた意見を元に修正し、法務担当課とも調整して、次回修正案を提示する。

(3) その他

- ・委員長より、今後の会議録については、委員長に一任していただき、事務局が作成した案を委員長が確認し、齟齬がなければ、会議に諮らず公開することとしたいとの提案があり、了承された。
- ・次回の資料について、開催までの期間が短いことから本日公布した。

以上

（仮称）相模原市子育て支援・子どもの権利条例検討委員会委員
出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	岩城 栄二	横浜弁護士会 弁護士		出席
2	大溝 茂	桜美林大学教授	委員長	出席
3	小川 紳夫	元小山小学校長（退職校長会）		出席
4	森 長秀	日本大学准教授	副委員長	出席
5	遠藤 靖明	公募委員		出席
6	小林 祥子	公募委員		出席
7	下鳥 良礼	相模原人権擁護委員協議会		出席
8	田代 秀之	相模原市小中学校 P T A 連絡協議会		出席
9	田所 昌訓	相模原市自治会連合会		欠席